

清央小だより



令和7年度 第19号

2025. 9. 24

HP > <https://www.ueis.ed.jp/school/kiyohara-c/>

教 育 目 標	「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」 ・自ら学び工夫する子ども (考 える) ・元気でがんばる子ども (鍛 える) ・礼儀正しく思いやりのある子ども(思いやる)
------------------	--

※ 本文は、ユニバーサルデザインのフォントを使用しています。
※ 学校の様子はホームページにも掲載しています。その際は、画像を一部加工することがあります。ぜひご覧ください。

夏休みが明けて 3 週間が過ぎました



萩 (はぎ)

夏休みが明けて、3週間が過ぎました。ようやく少し秋の気配が感じられる気候になってきました。この3週間が暑かったこともあり、子供たちにも疲れが出始めるころだと思います。規則正しい生活や睡眠時間の確保、しっかり食べるといったことが、疲れをため込まないためにも大切です。

先週は、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症による欠席者が若干増えました。先週と比べて涼しくなってくるとはいえ、まだまだ30℃を超える日もあるようです。寒暖差が大きい時期になりますので、お子様はもちろんのこと、保護者の皆様も体調管理にご留意ください。

改めて、新型コロナウイルス感染症が流行したことを思い出していただき、うがい・手洗いをすることや、発熱やのどの痛み、頭痛など風邪の諸症状があるときに無理な登校をさせないことなど、ご協力をお願いいたします。



書くことキャンペーン

9月24日(水)から来年の2月まで「書くことキャンペーン」を実施します。宇都宮市では、これまでの学力向上の取組の中から、やはり文章を書く力は必要だということで、各校で書く力の向上に向けた「書くことキャンペーン」の取組を実践することとしています。本校では、「自分の考えを明確にし、相手に正確にそして効果的に伝えるための表現力を育成する。」とのねらいのもと、本キャンペーンを全学年で取り組みます。

キャンペーンは、本校独自の朝の「モジュール授業」の中で実施します。低・中・高学年で発達の段階を意識し、それぞれの段階で身に付けてほしい文の書き方を学んでいきます。文章が書けるということは、文章の構成を理解することになり、文章の構成が分かるということは、書くだけでなく読解力も付いていきます。読解力が付くということは、国語以外の教科でも、例えば算数の問題文が正しく理解できたり、理科や社会で、観察や調べ物をしてまとめる力も付いたりするので、すべての教科でレベルアップすることになります。残念ながらこうした力は、スマホやパソコンのキーを打っているだけの学習では身に付かないものです。

現5年生が4年生の時、学年の学習状況の課題から、文を書かせる取り組みを実施しました。その結果、県の学力調査である「とちぎっ子学習状況調査」では、「書くこと」について市や県の平均を大きく上回ることができました。

素晴らしいことです。やればできることの証明です。

★本年度の県、市と本校の状況 (現5年生の結果より)

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	言葉の特徴や使い方に関する事項	71.3	64.7	64.1
	情報の扱い方に関する事項	0.0	0.0	0.0
	我が国の言語文化に関する事項	83.0	83.1	81.9
	話すこと・聞くこと	87.7	83.3	83.4
	書くこと	74.5	42.8	48.2
観点	読むこと	67.9	66.1	65.1
	知識・技能	72.5	66.5	65.9
	思考・判断・表現	74.5	64.6	65.5

爪切りをしましょう

お子様の爪の状態はいかがでしょう。暑さも和らぎ、休み時間に外遊びが思い切りできるようになりました。遊ぶ中で、友達と接触することもあります。友達にけがをさせないようにするために、爪は定期的に切るよう、ご協力よろしく
お願いいたします。



(文責・写真: 校長)